

国交振会報

Kanramachi International
Friendship Association

発行 公益財団法人甘楽町国際交流振興協会

発行日 2022年6月3日

事務局 甘楽町役場企画課

TEL 0274-74-3133 (直通) No. 101



中国語講座が開講しました

5月より、令和4年度の中国語講座がスタートしました。新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりの開催となりました。

初回の17日は、講座に先立ちオリエンテーションをふまえた開講式を開催し、感染症対策に留意しながら安全に講座を開催していくことを確認しました。

講座は全15回を予定しており、5月から11月まで、講師の佐俣先生と受講生10名の計11名で中国語のレベルアップに取り組みます。



▲ 感染症対策のアクリル板越しに講義する佐俣先生



ウクライナ 人道危機救援金を 受け付けています

町では、日本赤十字社の活動に賛同し、ウクライナの人道危機対応と救援活動を支援するため、募金を受け付けています。

引き続き皆様のあたたかいご支援ご協力をお願いします。

<受付期間>

9月26日(月)まで

<募金箱設置場所>

役場ロビー、にこにこ甘楽、ら・ら・かんら、道の駅甘楽、甘楽ふるさと館

<問合せ先>

町企画課企画調整係 ☎74-3133



令和4年度会費 納入のご案内

当協会は、皆様からの会費や寄付に支えられ運営を行っています。

随時会員を募集していますので、国際交流や外国文化等に興味のある方、当協会の趣旨にご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、ご入会のお声かけをお願いします。

<会費>

一般会員(個人) 1口 3,000円

団体会員(法人) 1口 10,000円

※口座振込をご希望の方は、下記口座へお振込みください。

群馬銀行甘楽町支店 普通 0052281

(公財)甘楽町国際交流振興協会

理事長 長岡昭宏



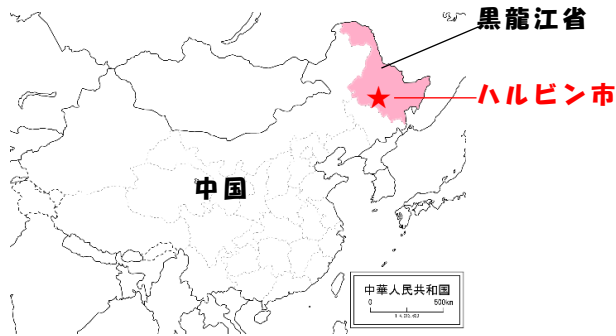
中国ハルビン市と甘楽町の友好交流が 30 年を迎えました！



甘楽町とハルビン市の友好交流は、2021年8月で30年が経過しました。これを記念して、ハルビン市と甘楽町の交流経過の概要をご紹介します！

基本情報

- 位置** 中国最北端にある黒龍江省の省都
- 人口** 約 1,000 万人
- 時差** 日本より1時間遅い
- 特徴** 中国北東エリアの政治・経済・科学技術・文化・教育などの中心地。

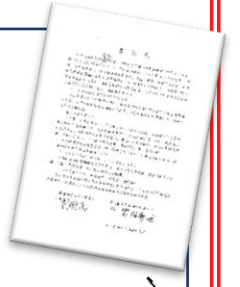


ハルビン市×甘楽町

交流の一部をご紹介します！

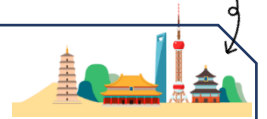
1991年8月26日 第1次ハルビン市訪問 甘楽町使節団派遣

「友好交流に関する覚書」を締結し、交流がスタート！



1998年8月17日 第1次ハルビン市訪問 甘楽町中学生国際交流研修団派遣

町の子ども 20 名が中国へ！



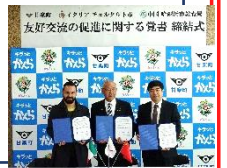
2008年2月8日 国交振企画ハルビン市 氷祭りツアー実施

壮大な氷の芸術を堪能しました！



2019年11月5日 チェルタルド市・ハルビン市・甘楽町 友好交流の促進に関する覚書締結

コロナ禍の2020年春には、この覚書のもとにマスクの寄附が実現！



2021年8月29日 交流満30周年到達！

オンラインなども活用しながら新たな交流に向けて取り組みます！



風景

※ 東方のパリ「中央大街」

道里区の大通りで、南北に延びる全長は 1,450mに及ぶ。ロシア風建築や中国式古典建築、西欧建築等が多く残る景観は「東方のパリ」と称され、多くの人でにぎわう。



※ 省最大の河川「松花江」

ハルビン市の人々の母なる川。夏は遊泳を楽しみ、冬は凍結した氷上でスケートなどが楽しめる。零下 35℃ほどの厳寒のなか、寒中水泳大会なども開催される。



※ 極楽寺



1920年代に建立された寺院で、東北3省の四大古刹のひとつ。省最大の近代仏教建築群で、仏教の聖地でもある。

このほか、帝政ロシア時代に建立された「聖ソフィア教会」、松花江北岸に浮かぶ「太陽島公園」など、魅力的なスポットがたくさん！

